

社会と核融合クラスター 社会と科学サブクラスター(平成 25 年度第 1 回) 広報サブクラスター(平成 25 年度第 1 回)合同会合のご案内

社会と核融合クラスター
社会と科学および広報サブクラスター

ITER から原型炉・実用炉と続く核融合炉開発は、長期の研究開発プロジェクトであり、優秀な人材の不断の育成が不可欠であります。また最先端技術の結集とも言える核融合炉開発では、産業界での革新的技術開発も必須です。まさにこれから核融合界に入ってゆこうとしている学部・大学院生等の若者が、核融合の技術基盤を支えている産業界にどのような魅力を感じ、何を求めているのか、また一方で産業界は核融合のみならず我が国の技術発展・継承に対して若者に何を伝えようとしているのか、お互いの意見交換を行うことは大変有意義であると言えます。

一方、平成 25 年 11 月 27 日に開催される核融合エネルギーフォーラム第 7 回全体会合では、フォーラム運営委員でもある日本工学会会長の柘植綾夫氏の講演が午前中に、また午後からは多くの企業から ITER/BA で開発された最先端技術についての口頭発表やパネル展示があります。この機会を利用して、産業界と若者の意見交換を目的とした会合を開催致します。

以下に、開催要領を記します。皆様方のご参加、宜しくお願い致します。

記

開催日時:平成 25 年 11 月 27 日(水) 9:00 ～ 17:30(予定)

開催場所:日本消防会館第3会議室(港区虎の門)

議題案:

- 1)核融合技術開発を進めている企業へのインタビュー
- 2)産業界と若者の意見交換
- 3)アンケート結果の分析および報告書の作成について

○ 参加申込先・連絡先・問合先:

南 貴司(京都大学)Tel: 0774-38-3452

○ 参加申込締切:平成 25 年 11 月 22 日(金)17:00

・核融合エネルギーフォーラム会員として参加される場合、事前登録(申込)を必ずお願いします。非

会員での参加はご遠慮下さい。

・本会合の録音、録画ならびに発表資料等の公開はご遠慮下さい。

（講演者他の同意を得た会合報告や発表資料等を核融合エネルギーフォーラムの下記ホームページに掲載しますのでご覧下さい。）

<https://www.fusion.qst.go.jp/fusion-energy-forum/>

・本会合で講演や発表などを希望される方は、タイトルや要旨を添えてお申し込み下さい。

但し、時間の制約などご希望に添えないこともありますので、予めご了承下さい。

・コメント等がありましたら、参加申込書の該当欄にご記入下さい。

・旅費の配分等についてはサブクラスター世話人にご一任いただきますようお願い申し上げます。

・航空機をご利用予定の方は事前に会合幹事までご相談下さい。

主な利用条件は以下です：

1) 早期割引チケットの利用

2) 特別シートなどの自費負担

3) マイレージポイントの私用カードへの登録自粛

4) 半券、領収書、印鑑の持参、など(会合幹事宛、後日郵送を含む)。

補1) 会合終了の遅れなど、やむを得ない理由でフライト変更が必要になっ

た場合、申請内容を確認の上、発生した追加費用を支給。

補2) 宿泊ホテルとセットになった切符の利用は不可。

※申し込み・問い合わせとも、核融合エネルギーフォーラム事務局ではありませんのでご注意下さい！

----- 参加申込み書 -----

社会と核融合クラスター

社会と科学サブクラスター(平成 25 年度第 1 回)

広報サブクラスター(平成 25 年度第 1 回)合同会合

氏名：

フォーラム会員番号：

所属・職位：

連絡先住所・電話：

電子メール：

講演希望：あり・なし

講演題目：

旅費支給の希望：あり・なし

附帯用務の有無：あり・なし

希望の日程： 月 日 ～ 月 日

(出発地： → 開催地 → 帰着地：)

コメント欄:

会合への参加や 参加に伴う旅費支給はフォーラム会員に限らせて戴きます。まだ入会されておられない方はこの機会に是非ご入会下さい。核融合エネルギーフォーラム入会ご希望の方は、サイドメニュー「入会のご案内」をご覧ください。入会に当たり会費及び入会費は不要です。旅費には限りがあり支給できない場合があります。予めご承知置き下さい。

以上